

令和元（2019）年度



栃木県職員（社会人対象）採用試験 受験案内

栃木県人事委員会

〒320-8501 宇都宮市埴田 1-1-20（県庁南館 1 階） TEL 028-623-3313

栃木県では、高い意欲と実行力を備えた「挑戦する職員」、県職員としての使命感を持った「信頼される職員」、県民と連携協力できる「協働する職員」を目指すべき職員像として掲げ、県民サービスの向上・県民満足度の向上に努めています。

この試験では、民間企業等における社会人経験で培ってきた知識や能力を生かして、栃木県のさらなる発展のために貢献したいという強い意欲と高い志を持つ方を求めています。

なお、栃木県にUIJターンしたいとお考えの方もお待ちしております。

【求める人材例】

- 民間企業等での勤務によって培われた経験を、県行政の様々な場面で生かせる方
- 豊富な経験や専門的知識・技術を有し、採用後直ちに県行政の第一線での活躍が期待できる方

◎ 受付期間：8月5日（月）午前8時30分～8月21日（水）午後5時15分

◎ 申込方法：インターネット申込み

◎ 第1次試験日：9月29日（日）

1 職種、採用予定人員、職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 内 容
行 政	5名程度	知事部局、教育委員会等の本庁又は出先機関に勤務し、各種施策の企画立案、許認可等の様々な一般行政事務に従事します。
総合土木	5名程度	知事部局等（主に県土整備部、農政部）の本庁又は出先機関に勤務し、公共土木施設や農業生産基盤等の整備・維持管理に関する企画、設計、施工監理等の専門的な業務に従事します。

(注) 1 採用予定人員は、欠員の状況等により変更する場合があります。

2 受験の申込みは、いずれか一つの職種に限ります。また、申込受付後の職種の変更は認めません。

3 同一日に実施する他の試験と重複して申し込むことはできません。

2 受験資格

(1) 年 齢

昭和55（1980）年4月2日から平成2（1990）年4月1日までに生まれた人

(2) 次の各号のいずれかに該当する人は受験できません。

① 日本の国籍を有しない人

② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

③ 栃木県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験の日時、場所及び合格者発表

区分	日 時	場 所	合 格 者 発 表 ※ 2		
第 一 次 試 験	9月29日(日) 受付 8:50~9:20 説明 9:30~10:00 教養試験 10:00~12:00 論文試験 13:15~14:45	栃木県立 宇都宮白楊高等学校	第1次合格者は、10月24日(木)(予定)に県庁屋外掲示場に受験番号を掲示して発表するほか、合格者に通知します。		
第 二 次 試 験	<table border="1"> <tr> <td>適性検査 口述試験Ⅰ 口述試験Ⅱ ※1</td> <td> [行政] 11月9日(土)、10日(日)のいずれか指定する1日【同日実施】 [総合土木] 11月16日(土)、17日(日)のいずれか指定する1日【同日実施】 </td> </tr> </table>	適性検査 口述試験Ⅰ 口述試験Ⅱ ※1	[行政] 11月9日(土)、10日(日)のいずれか指定する1日【同日実施】 [総合土木] 11月16日(土)、17日(日)のいずれか指定する1日【同日実施】	栃木県庁 研修館	最終合格者は、11月28日(木)(予定)に県庁屋外掲示場に受験番号を掲示して発表するほか、第2次試験受験者に合否を通知します。
適性検査 口述試験Ⅰ 口述試験Ⅱ ※1	[行政] 11月9日(土)、10日(日)のいずれか指定する1日【同日実施】 [総合土木] 11月16日(土)、17日(日)のいずれか指定する1日【同日実施】				

※1 具体的な日時等は、第1次合格通知でお知らせします。

※2 合格者の受験番号は、
栃木県人事委員会PC版ホームページ(右のQRコード①)
(<http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/top.html>)及び
栃木県人事委員会モバイル版ホームページ(右のQRコード②)
(<http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/m/saiyou/>)にも掲載します。

①PC版



②モバイル版



③ツイッター



(第1次試験に関する注意事項)

- 試験会場では、冷房が使用できない場合もありますので、温度調節ができる服装でおいでください。
- 受付時間に遅れた場合は受験できません。ただし、鉄道の遅れにより、やむを得ず会場への到着が遅れる場合には電話連絡してください。(これ以外の理由による電話連絡は御遠慮ください。)[栃木県人事委員会事務局] 090-8700-6936
- 試験実施に影響のある地震・災害・鉄道の遅れ等の発生により、試験日程等を急遽変更する場合は、
栃木県人事委員会ツイッター(右のQRコード③)(https://twitter.com/Tochigi_saiyou)
及び栃木県人事委員会モバイル版ホームページ(右のQRコード②)にも掲載します。

4 試験の種目、配点及び内容

区分	種 目	配 点	内 容
第 一 次 試 験	教養試験	75点	公務員として必要な一般的知識及び知能について、択一式による筆記試験を行います。50題出題、全問必須解答。出題分野は、社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈です。
	論文試験 [行政]	75点	自己アピール論文として、社会人経験により培われた知識や能力について、記述式による筆記試験を行います。90分：1,100字程度。
	論文試験 [総合土木]	75点	技術論文として、社会人経験により培われた土木分野や農業土木分野における専門的な知識等について、記述式による筆記試験を行います。90分：1,100字程度。昨年度の課題は別表のとおりです。
第 一 次 試 験	適性検査	—	公務員として必要な素質及び適性を有するかについて検査します。
	口述試験Ⅰ	110点	社会人経験の内容とそれを公務にどう生かそうとしているかについてプレゼンテーション(5分)を行ってもらい、その後、試験員との間で質疑応答を行う方式による個別面接試験を行います。(約30分)
	口述試験Ⅱ	240点	主として人物について、個別面接による試験を行います。(約30分)
資格調査	—	受験資格の有無、申込書記載事項の真否等について調査します。	

(備考)

- 1 最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。ただし、教養試験、論文試験及び口述試験Ⅱの得点にはそれぞれ合格基準を定めており、この基準に達しない場合は、他の試験の得点にかかわらず不合格となります。
なお、教養試験の得点が合格基準に達しない場合は、論文試験の採点を行いません。
- 2 試験問題(教養試験)の一部例題を公表しています。例題の数は3題です。例題は、栃木県人事委員会のホームページ又は県民プラザ(県庁本館2階)において閲覧できます。
- 3 口述試験Ⅰ・Ⅱは、事前に面接カードを提出していただきます。詳細は、第1次合格通知でお知らせします。

5 採用

最終合格者は、令和2(2020)年4月1日採用予定です。

6 給与

初任給(給料)は、職歴や学歴等を考慮の上、決定されます。例えば、採用時の年齢が35歳で、大学卒業後の職務経験年数が13年の場合、約28万円(地域手当を含む。)が支給されます。(採用前の経歴の種類等により金額は異なります。)


また、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当等がそれぞれの条件によって支給されるほか、期末・勤勉手当が6月と12月の年2回、合計で4.45か月分(本県における在職期間等によって異なります。)支給されます。

なお、採用時の職位は「主事・技師」又は「主任」とします。

7 受験手続

電子申請(インターネット申込み)で申し込んでください。(インターネットを利用できない方は、8月14日(水)正午までに当事務局(TEL028-623-3313)にお問い合わせください。)

なお、車いすを使用するなど受験に際して要望のある方は、会場準備の都合がありますので、申込みの際に必ずその旨を連絡してください。

申込方法	<ul style="list-style-type: none">・栃木県人事委員会のホームページにアクセスして、「インターネット申込み」(右のQRコード)のページを必ず最後まで読んでから申し込んでください。 (http://www.pref.tochigi.lg.jp/k02/pref/saiyou/kenshokuin/moushikomi.html)・電子申請による申込後、10分以内に「申込完了通知メール」(到達のお知らせ)が電子メールで送信されますので、必ず内容を確認してください。このメールが届かないときは、申込みがなされていないので、すみやかに当事務局(TEL028-623-3313)まで電話でお問い合わせください。	
受付期間 留意事項	<ul style="list-style-type: none">・8月5日(月)8時30分～8月21日(水)17時15分(受信有効)・受付期間内に正常に受信したものを有効な申込みとします。・電子申請システムの臨時保守点検等により、受付期間中にシステムを停止する場合があります。・パソコン等の機種や環境等により利用できない場合があります。・使用するパソコン等や通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。・手続に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込手続を行ってください。	
受験票の 作成	<ul style="list-style-type: none">・申込みの審査終了後、「審査終了と受験票発行予定のお知らせ」が電子メールで送信されます。(申請から3日以内(土・日・祝日は含まない。))・3日経過しても「審査終了と受験票発行予定のお知らせ」のメールが届かない場合は、直ちに当事務局(TEL028-623-3313)まで電話でお問い合わせください。・A4サイズの用紙に印刷後、手順に沿ってはがきサイズにし、写真を貼って署名の上、第1次試験当日に持参してください。	

8 試験結果の簡易開示

試験の結果については、口頭で開示を請求することができます。開示を希望する場合は、受験者本人が、顔写真付き身分証明書(運転免許証等)を持参の上、土・日・祝日を除く8時30分から17時15分までの間に人事委員会事務局においてください。電話、はがき等による開示請求はできません(棄権者は開示請求できません。)

開示請求できる人	開示期間	開示する内容	開示場所
第1次試験不合格者	第1次合格者発表の日から1か月間	種目別得点、総合得点 及び総合順位	人事委員会事務局 (土・日・祝日を除く 8:30～17:15)
第2次試験受験者	最終合格者発表の日から1か月間		

※ 教養試験の得点が合格基準点に達しない受験者にあつては、論文試験の採点を行いませんので、第1次試験については教養試験の得点のみが開示の対象となります。

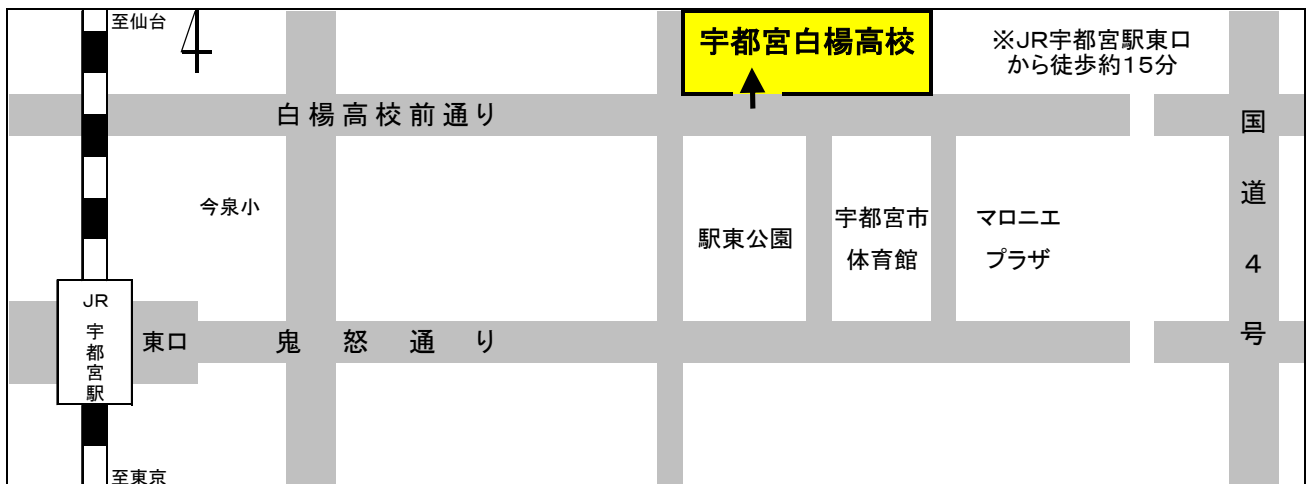
〔別表〕

試験種目	出題分野
論文試験 〔総合土木〕	平成30（2018）年度課題（課題1又は課題2のいずれか一つを選択して解答） 課題1 近年、自然災害が全国各地で発生し、道路や河川、農業水利施設などの社会資本の果たす役割が重要になってきているが、防災対策に加え、減災対策としてハード・ソフト両面からどのように取り組むべきか、これまでの社会人経験を踏まえて考えを述べなさい。 課題2 高度経済成長期に建設された社会資本の老朽化対策が課題となる中、それらを効率よく安全に維持管理するために、地方自治体の技術職員としてどのように取り組むべきか、これまでの社会人経験を踏まえて考えを述べなさい。

平成30（2018）年度栃木県職員（社会人対象）採用試験実施状況

職 種	受験者数	合格者数	競争倍率
行 政	195 名	7 名	27.9 倍
総 合 土 木	8 名	—	—

第1次試験会場案内



試験会場及びその周辺には駐車場がありません。自動車・バイクでの来場や送迎のための試験会場への車の乗入れ並びに正門付近や周辺の商業施設等への駐停車は固く禁じます。